

ナルモノヲ形成シ日本労働總同盟ニ屬シ、海員部
ハ大正十年五月七日日本労働總同盟ト分離シテ「日本
海員組合」ナル別労働團體ヲ組織セル

故ニ現在ニ於ケル本同盟、内部的關係ハ附表(七頁)

ニ示スカ如キ狀態ニシテ大正八年中從來、會長獨裁制ヲ

合議制ニ改メ又近時從來、中央集權ヲ地方組合ノ

自治ニ任シタルト巨其組織ノ職業別組合、産業別組合ニ

革メ日本労働總同盟、會員ヲ舉手シヘク既成組合ヲ

合天板有ニ於ケル各同組合、及運船労働組合、天板機械労働組合、
伸銅工新進會等ヲ大板聯合會ニ糾合セルハ其例ナリシ一面機

關雜誌「労働」ヲ発行シ盛ニ宣傳ニ努メツ、アリ

(四) 會勢力、消長

其會勢ヲ前年ニ比スレハ聯合會ニ於テ三支部セ六會

員ニ於テ三千五百九十九人、増加ヲ見タルガ如キモ聯合會ハ

從來創立セシモノヲ新ニ発見シタルモノアリ又支部ハ其數ニ於テ

ハ増加シタモ從來、モノニ比シ其規模最モ小ナルモノナリ、而シテ

之等支部並會員數ノ増加ハ主トシテ関西地方ニ於ケル勞

働爭議頻及致ニ基ク、一時的現象ナランモ労働爭議發生

毎ニ會員、増加スルハ蔽フヘカラサル事、事實ナリ

然レトモ一、二ニ於テ事業主、日本労働總同盟員ニ對

スル敬言戒嚴ナルト眞、自覺ニ基カサル入會者ニ在リテハ徐

ロニ其會員タルノ不利ヲ覺リ最近脱退スルモノ、不尠

狀況ニ在リ

(八) 事業

事業トシテハ教育、職業紹介、宣傳、法律顧問、調查出版、